

138 年のあゆみ

明治 17 年

- 7 月
杉沢しょうがっこう小学校と称し、杉沢小学校開校

明治 22 年

- 4 月
杉沢簡易小學校と改称

明治 25 年

- 4 月
杉沢尋常小學校と改称

明治 33 年

- 5 月
平屋の新校舎に移転

大正 10 年

- 11 月
新校舎に移転

大正 11 年

- 10 月
學制頒布 50 年祝賀式

- 11 月
新校舎、教員住宅の落成式・祝賀会

大正 13 年

- 11 月
在籍児童が 80 人を超えたため、2 学級編成

昭和 6 年

- 7 月
校門をコンクリートにて建造し、落成

昭和 12 年

- 4 月
校庭に国旗掲揚基を新設

- 5 月
恒久給食校として、県より指定

昭和 14 年

- 高等科を併置

昭和 16 年

- 杉沢国民学校と改称

昭和 22 年

- 4 月
杉沢中学校開校
→ 猿辺中学校杉沢分室として、杉沢小学校において授業を実施

昭和 27 年

- 11 月
中学校新校舎を建築し移転（現在の場所）

↓ 5 ページへ続く

これを記念し、2 月 19 日、杉沢小中学校の閉校記念式典が行われました。式典には、児童 4 人をはじめ、関係者 119 人が出席し、これまでの歴史を振り返りました。式典では、歴代校長や永年勤続職員へ感謝状が贈呈されました。児童たちは今まで成長を見守って



杉沢小中学校、今までありがとう



第 47 代校長 田中 康文

138 年の歴史に幕を下ろす

くれた母校やお世話になった多くの人たちに向け、歌や踊りなどを披露し、感謝の気持ちを伝えました。

地域との関わりが

子どもの成長につながる

杉沢小中学校は、地域に密着したとてもすてきな学校です。本校最後の運動会・文化祭は、コロナ禍ではありましたが、地域の行事として盛大に行うことができました。また、環境整備（畑作りなど）、炭焼き・わらじ作りをはじめ、さまざまな活動を行うにあたって地域の皆さまに協力していただき、子ども

たちと一緒に多くの体験活動を行うことができました。平成 16 年、私が本校に赴任したとき、活動に協力的な皆さまに、大変お世話になりました。一度本校を離れ、二度目の赴任において、こうして閉校に立ち会っていることは、なんとも寂しい気持ちです。しかし、小規模校としての良さを生かして、子どもたちに今後の杉沢地区を託すべく、この一年間、一緒に楽しく過ごしてきました。本校は 3 月をもって閉校となりますが、これまでのさまざまな思い出は、この学び舎で過ごしてきた子どもたちや保護者、地域の皆さまの心の中で、永遠に残り続けると確信しています。

これまで、杉沢小中学校に関わってくださった皆さま、本当にありがとうございました。



杉沢小学校創立 100 周年記念式典（昭和 59 年）



運動会で綱引きをする児童・生徒たち（昭和 30 年代）



杉沢地区の仲間たちで制作した山車（昭和 44 年）

138 年間 思い出をありがとう



杉沢小中学校（現校舎）

杉沢小中学校



三村申吾県知事との「未来デザイン会議」（令和 2 年）

ヴァンラーレ八戸とのサッカー体験（平成 30 年）



学校の花壇に花を植える子どもたち（令和 3 年）

炭小屋づくり体験（令和元年）



授業のようす（平成初期）

豊かな自然と地域の人たちに支えられてきた学校

杉沢小中学校の特色

明治8年に会津藩士の一人が、杉沢地区の児童数名に読み方と算術を教えていたことから始まり、明治17年に杉沢小学校が創設されました。その後、昭和22年4月の学制改革により、猿辺中学校杉沢分室として発足したのが杉沢中学校です。

杉沢学区は三戸町の西部、標高172メートルに位置する純山村です。学校を取り巻く風景は、山、畑、田んぼ、森、川など。学校の敷地内や近くの森林では、野生のリスを見ることが少なくありません。また、周辺を山々に囲まれた盆地にあるため、寒暖差が激しく、冬の気温は氷点下20度以下、積雪は1.5メートルを超えることもあります。

近年、杉沢小中学校では、子ども一人に対し、教職員が一人以上付き添える教育体制を取っています。地域の人たちや保護者も、学校教育への関心が高く、学校への協力や支援を進んで行っています。こうした環境から子どもたちは、見過ごされたり、置いていかれたりすることはありません。いつも誰かが見ていてくれ、気かけ、声をかけてくれます。杉沢学区を彩る豊かな自然との触



併設された小中学校の校舎（昭和31年）



茅葺き平屋の校舎（明治33年）

れ合いや、見守ってくれる多くの人たちのおかげで、杉沢の子どもたちは、伸び伸びと育つのでしよう。

小中一貫校としての杉沢

昭和31年3月、現在地に建っていた杉沢中学校に杉沢小学校が移転して以降60年あまり、杉沢小中学校では、小中一体となった教育が展開されています。当時から、学校行事やPTA活動などを小中合同で行っており、町が取り組んでいる小中一貫教育は、杉沢小中学校をモデルに形成されたとも言われます。

校庭のフェンスに掲げられている杉沢小中学校の基本方針「よく学び、よく遊べ」の文字。この方針の通り子どもたちは、学年の垣根を越えて、共に学び、共に遊び続けてきました。課外授業や学校行事で、上級生が下級生へ励ましや手助けをする姿は、まるで兄弟姉妹のよう。下級生は、上級生の背中を見て、思いやりの心やあこがれの気持ちをもつことで、その姿を次の世代につなげてきたのです。



杉沢大運動会の相撲大会



児童生徒が共に学ぶ『陶芸教室』

子ども中心の授業に生かす

「へき地小規模教育」

杉沢小中学校では、へき地ならではの環境と、小規模校という特徴から、児童生徒一人ひとりが直接体験できる、自然環境を生かした学習に取り組んでいます。

杉沢地区内を活用した教育課程の利点として、地域の人たちの力を借りやすく、より多くの知識や経験を子どもたちに教えることができます。また、公共活動やボランティア活動を授業に取り入れることで、地域に貢献しながら学習することができます。

杉沢の豊かな自然に触れる機会が多いからこそ、杉沢小中学校で学んできた子どもたちは、杉沢が大好きだと話しています。

みんなで

自然体験学習を行いました！

グリーンジャンボリー

森林散策や間伐体験などを行う、三八地域県民局主催のグリーンジャンボリーに参加。今年度は森林が果たす防災の役割について学び、防災林の下草刈りも体験しました。（写真1）



写真1



写真2

学校林の整備

保護者に手伝ってもらいながら、学校林の枝打ちを体験。子どもたちは、間伐や枝打ちなどの大切さを学び「将来、地域の林業に関わった仕事に就きたい」と話す子もいました。（写真3）



写真3



写真4

イワナの稚魚放流

猿辺川に、9,000匹の稚魚を放流しました。子どもたちは、稚魚が元気に育ってほしいと願うとともに、このきれいな川を守っていききたいという思いをもっていました。（写真5）



写真5



写真6

閉校記念植樹

植え方のポイントを教わり、校地内に桜の苗木を植えました。子どもたちは、自分たちの手で植えた苗木と共に、元気に成長していきたいと思いをはせました。（写真2）



写真1



写真2

まき割り体験

はじめは、手おのの扱いに苦戦する子どもたち。コツをつかむと簡単に割れて、まきが足りなくなると夢中になっていました。その後、割ったまきで焼き芋づくりも体験しました。（写真4）



写真3



写真4

イワナ釣り

手作りの釣り竿でイワナ釣りをしました。イワナの稚魚が大きく成長した姿を見て、子どもたちは喜んでいました。釣ったイワナは、調理して、おいしくいただきました。（写真6）



写真5



写真6

昭和28年

- 4月 猿辺中学校杉沢分校が発足

昭和30年

- 3月 三戸町と合併のため、三戸町立杉沢小学校と改称
- 4月
 - ・小学校4学級編成
 - ・三戸町立猿辺第二中学校として発足

昭和31年

- 7月
 - ・同敷地内に小・中学校を併設
 - ・小学校校舎、屋内体操場落成式

昭和33年

- 6月 校門を建設

昭和35年

- 12月 学校風呂が完成、児童生徒の入浴開始

昭和41年

- 6月 国旗掲揚台を設置
- 9月 給食調理室の落成式を挙行し、小中完全給食を開始

昭和43年

- 1月 中学校特別教室（4教室）竣工落成式・祝賀会
- 6月 猿辺第二中学校を杉沢中学校と改称
- 11月 校歌制定式・祝賀会

昭和46年

- 3月 校旗制定、披露

昭和48年

- 11月 全日本健康優良学校特選高の表彰を受ける

昭和50年

- 3月 小学校創立90周年記念式典

昭和52年

- 9月 土曜日の給食を開始
- ↓7ページへ続く

- 昭和 59 年
 - 7 月
 - 小学校創立 100 周年記念式典・記念祝賀会を挙行、記念碑を建立
- 昭和 62 年
 - 9 月
 - 校舎新築地鎮祭
- 昭和 63 年
 - 10 月
 - 新校舎移転作業 修祓式
 - 12 月
 - 杉沢小中学校緑の少年団結団式
- 平成 2 年
 - 4 月
 - 小学校 3 学級編成（完全複式学級）
 - 7 月
 - 新校舎改築落成記念式典（現校舎）
- 平成 20 年
 - 2 月
 - 台湾訪問団来校
- 令和 2 年
 - 4 月
 - 小学部を 1 学級編成
 - 中学部を 2 学級編成
- 令和 3 年
 - 3 月
 - 杉沢中学校最後の卒業式
 - 4 月
 - 中学部不在のため、杉沢中学校休校
 - 12 月
 - 閉校記念講演会
- 令和 4 年
 - 2 月 19 日
 - 閉校記念式典・思い出を語る会
 - 3 月 25 日
 - 修了式・閉校式
 - 3 月 31 日
 - 三戸町立杉沢小中学校閉校

杉沢小中学校を 忘れない

杉沢小中学校を支えてきた人たちからのメッセージを紹介します。



杉沢町内会長

杉沢 進 さん（杉沢小昭和 45 年卒業）

開校以来、地域の中心として歴史をつくってきた杉沢小中学校。私自身も、四代にわたり当校に入学し、大変お世話になりました。

本年をもって長い歴史に幕を閉じますが、学校生活で学んだことや、楽しかった学校行事などの思い出は、皆さまの心の中にいつまでも残っていくものと思います。

これからは地域住民が一体となり、地域の繁栄と次代を担う人材育成を、更なる思いで進めていきます。

閉校記念事業実行委員長

山本 俊士 さん（杉沢小昭和 63 年卒業）

閉校記念式典や記念碑設置にあたり、多くの人に協力していただきました。感謝を申し上げます。

私が児童・生徒として過ごした 9 年間から、息子が入学し、昨年に最後の中学生として巣立つまでの 9 年間まで、杉沢小中学校には多くの思い出があります。

閉校することに寂しさは否めませんが、私たちに大きな夢と希望を与えてくれたこの学校の思い出は、皆さまの心の中に残り続けるものと思います。「我が学び舎の光は 皆さまの心に灯り続けます」



第 11 代 PTA 会長

櫻井 政信 さん（杉沢小昭和 30 年卒業）

昭和 61 年から 6 年間、PTA 会長を務めました。子どもたちが自信と誇りをもって勉強できる環境を整えるため、学校改築に明け暮れた会長職時代でした。今となっては、感慨深い思い出です。

多くの子どもたちが学び、巣立った当校の閉校には、やはり寂しさを感じ得ません。しかし、子どもたちは、この杉沢小中学校に自信をもって学校生活を送ってくれたことと思います。三戸学園でも、それぞれの思いを胸に、がんばってほしいと願います。



校歌

一、山なみ遠く かがやいて
牧場をわたる かっこうの
みどりのこだま 夢を呼ぶ
ああ平和の里 杉沢よ
われらはここに 育つのだ

二、清らかな流れ 猿辺川
起き伏す丘を 縫うところ
山さちのせて 風がおる
ああ希望の里 杉沢よ
われらはここに 励むのだ

三、つらぬく誠 ひとすじに
教えの道を 進むとき
明るいゆくて 花におう
ああ誇りの里 杉沢よ
われらはここに 伸びるのだ

三戸杉沢 杉沢校
わが学び舎に 光あれ

松尾 禎吉 作詞
千葉 了道 作曲

母校の誇りを胸に 歩み続ける杉沢っ子

4 月から、三戸学園で学校生活を送る 4 人の児童たち。大好きな杉沢で学んだことや思い出、これからがんばりたいことなど、それぞれの思いを語りました。

大平 恵以音 さん（3 年）

杉沢小・中学校での思い出は、4 人でがんばった文化祭です。落語をやることになり、役に合わせて声の調子や動きを変える練習をしました。足がしびれるくらい長い話でしたが、お客さんがたくさん笑ってくれたので、とてもうれしかったです。閉校式では、杉沢の昔のことをたくさん調べて、杉沢の未来のこともしっかり考えて発表しました。いい学校だったなあと思いました。

三戸小・中学校に行ったら、自分から話しかけたり、話を聞いたりして、たくさんの人と友だちになりたいです。速く走れるようになりたいので、新しい友だちといっぱい走って遊びたいです。



藤澤 きらら さん（3 年）

私は、杉沢の美しい自然が大好きです。外で遊んでいると、鳥の鳴き声が聞こえて、いい風が吹いて、木が揺れる音がして気持ちがいいです。地域の人たちは、学校の行事にたくさん協力してくれました。運動会や文化祭、町探検、森林・炭焼き活動などができて、大きなかまくらも作ってもらいました。杉沢の人たちは、何でもできてすごいです。

三戸小・中学校に行ったら、たくさんの人と友だちになりたいです。通うバスの中でも友だちと楽しく過ごせるのかなと考えたら、学校に行くのが楽しみになりました。

老久保 綺槻 さん（4 年）

最後の 1 年間は、たくさん思い出があります。運動会では、白組の団長をしました。結果は同点だったのでサイコロ対決をしましたが、負けてひっくり返ってしまいました。でも、その後のバーベキューは最高に楽しかったです。学校林での作業も、いい思い出です。長いのござりを使って、高い枝を切るのが得意になりました。まき割りは、とにかく力を込めておのを振ると、きれいに割れます。杉沢だから体験できる、特別で楽しい活動をたくさんやれたので、大満足です。三戸小・中学校では、友だちを作って、一緒に遊んだり、行事を楽しんだりしたいです。



老久保 ひより さん（4 年）

閉校記念式典に来たたくさんの人たちを見て、杉沢小中学校を卒業した人は、こんなにいるんだと驚きました。式典で発表するために、昔の杉沢のようすや学校行事も調べました。今はやっていない陶芸やチューリップ摘みなどがあって、とても楽しそうでした。中学校卒業まで、この大好きな学校にいたかったなあと思いました。

三戸小・中学校のルールや活動は、きっと杉沢小中学校とは違うと思います。早く学校に慣れて、友だちをたくさん作って、みんなと楽しく行事をがんばりたいです。



探検にいくぞー！



自然ってすごい



焼き芋おいしい♡

我らが学び舎よ
ありがとう
思い出は永遠に